



ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES,
DAIDO CORPORATION HAS
STEADILY GROWN BY PROVIDING
SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

Technical Service Data Sheet

ユカクリート RU (Rapid Urethane)

薄膜溶剤2液型速乾アクリルウレタン樹脂系塗床材

非鉛・クロム



ユカクリート RUは、特殊ウレタン樹脂を使用したモルタル、コンクリート用の塗床材です。超速乾性（1時間で軽歩行可能 23℃）のため養生時間が殆ど必要なく既設マンションの床の塗り替えなどに適した塗床材です。

特 長

- ホルムアルデヒドの放散量が少なく、日本塗料工業会の認定を受けています。
日塗工登録番号 D01176
ホルムアルデヒド放散等級 F☆☆☆☆（規制対象外）
- 速乾性で硬度の発現性に優れています。
（1時間で軽歩行可能23℃）
- ローラー、はけで容易に塗装ができます。
- 豊富な標準色は住環境をカラフルに彩ります。また、工場などの床面を塗り分けますと作業の安全や効率の向上に役立ちます。

用 途

- 速乾性を要求される場所
マンション廊下や階段、駅舎内通路、学校廊下や階段などの塗り替え、その他通行止め時間を長くとれない床
- 防塵、耐摩耗性などを要求される場所
倉庫、自動車工場、機械工場、食堂など

SINCE 1932.

DAIDO CORPORATION®

Technical Service Data Sheet

ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES. DAIDO CORPORATION HAS
STEADILY GROWN BY PROVIDING SUPERIOR PRODUCTS
AND SERVICE.

ユカクリート RU (Rapid Urethane)

薄膜溶剤2液型速乾アクリルウレタン樹脂系塗床材

標準塗装仕様

■コーティング工法 平滑仕上げ

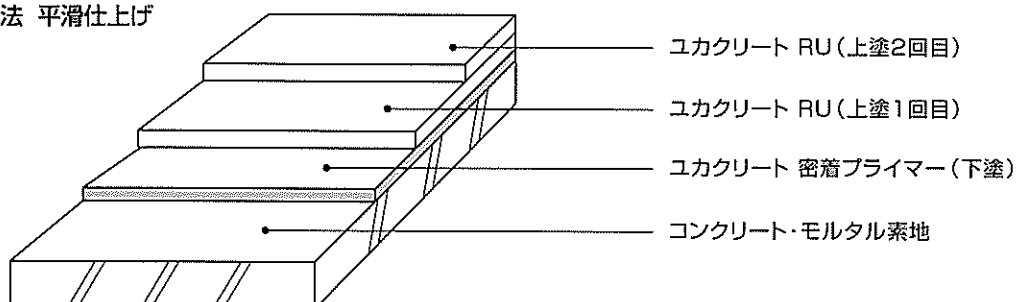
工程	品名	内容	塗付量 (kg/m ²)	塗装間隔 (23℃)
1	下地	下地モルタル及びコンクリートは、金ゴテ仕上げで、十分に強度のあるものとします。 通常、モルタルは打設後2週間以上、コンクリートは4週間以上の養生が必要です。		
2	下地処理	1. 含水調査はポリエチレンフィルムを床面に敷き、周囲をテープで密封して翌日(16時間後)開封する手順で行い、床面が黒っぽく濡れたりフィルムに結露していないこととします。また含水率は、デジタル式水分計で5%以下を目安とします。 2. 必ず全面をサンドペーパーがけ(P24~P40)により目荒しを行い、汚染物やレイタンスなどを除去します。 3. 油脂、グリース、タールなどはシンナーか洗剤で除去します。 4. 必要に応じてクラック、穴などを補修します。		
3	下塗	ユカクリート 密着プライマー	塗料を希釈せずにローラー、はけで塗装します。 0.10	1時間以上 6時間以内
4	上塗 (1回目)	ユカクリート RU	主剤と硬化剤を2:1(質量比)で混合します。 ユカクリートシンナーUで15~30%(質量)希釈して、はけ、ローラーで均一に塗装します。 0.13~0.15	1時間以上 2日以内
5	上塗 (2回目)	ユカクリート RU	主剤と硬化剤を2:1(質量比)で混合します。 ユカクリートシンナーUで15~30%(質量)希釈して、はけ、ローラーで均一に塗装します。 0.13~0.15	
6	養生	養生期間中は出入口を封鎖し、歩行しないように注意して下さい。 軽歩行可能時間 1時間以上(23℃)		

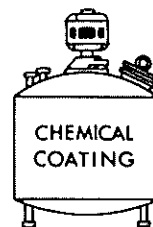
※下塗りの塗付量は、下地の状態によって増減があります。

施工上の注意

- デジタル式水分計は、(株)ケット科学研究所製造品を指しています。
説明書に従って測定して下さい。
- 密着プライマーは、湿気硬化型です。高温時(30℃以上)は、塗面の粘着がなくなり次第上塗り(1回目)を塗装して下さい。
塗装間隔を規定以上に長くしたり降雨を受けたりしますと上塗り(1回目)との層間剥離の原因となることがあります。
- 主剤、硬化剤の混合は、必ず電動ミキサーで行って下さい。
- 少量を使用する場合は、主剤をよく攪拌してから、主剤、硬化剤を秤で正確にはかって使用して下さい。
- 中塗り、上塗りのシンナー希釈率は気温、風通しなどにより加減する必要があります。
- 素地の状態により、塗付量は増減します。
- 塗装中並びに養生期間中は換気を十分に行い、火気厳禁にして下さい。
- 保護手袋を着用して下さい。塗料が皮膚に付着した時は、石けんでよく洗って下さい。
- 旧塗膜のある場合は、あらかじめ塗料の種類、状態を調査してご相談下さい。
- 特殊なコンクリート面(カラークリート、フェロコン、強化コンクリートなど)の場合はユカクリート強化コンクリート用プライマーをご使用下さい。
- 床面に貼り付けたラインテープを取り除く際、塗膜が剥がれる場合があります。

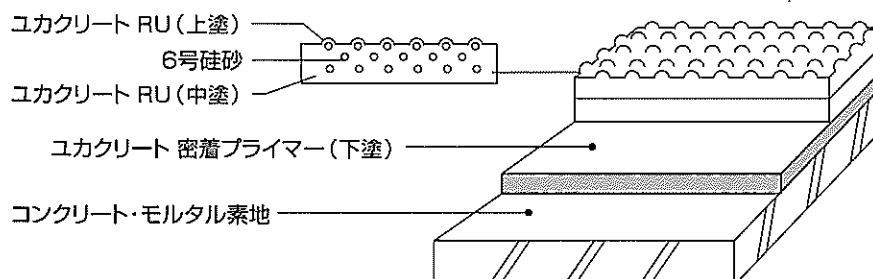
■コーティング工法 平滑仕上げ





■コーティング工法 防滑仕上げ

中塗りを塗付し、乾燥しないうちに6号珪砂0.1～0.2kg/m²を散布して下さい。乾燥後、余分な珪砂を取り除き、さらに1～2回塗装して下さい。中塗りと砂散布は、特にムラのないよう注意して施工して下さい。



ユカクリート RUの硬化時間と重ね塗り可能時間

	5℃	10℃	20℃	30℃
硬化時間	6時間	2時間	1時間	30分
重ね塗り可能時間	6時間～10日	2時間～3日	1時間～2日	30分～2日
可使用時間	8時間以上	8時間以上	2時間	1時間

注意:重ね塗り時間の間隔が長すぎると、付着性に問題を生じる場合がありますので、上表を基準にして塗装して下さい。

容量と塗装面積

品名	材質	容量		塗装面積 (m ² /1缶)
ユカクリート 密着プライマー	溶剤1液型 ウレタン樹脂系	16kg		80～160
ユカクリート RU	薄膜溶剤2液型速乾 アクリルウレタン樹脂系	18kg セット	主 剤 12kg 硬 化 剤 6kg	60～69 (2回塗)
ユカクリート シンナー U	有機溶剤	16L		

標準色

No.10 グリーン	No.11 パームグリーン	No.13 パウダーブルー
No.14 ベネチャンレッド	No.17 グレー	No.18 ターフグリーン
No.20 モスグリーン	No.21 エメラルドグリーン	No.22 ライトグリーン
No.23 ペールグレー	No.24 ライトグレー	No.26 ライトブラウン
No.27 クリーム	No.28 ライトベージュ	No.29 グラスグリーン
No.30 オリーブグリーン	● ライン用イエロー	

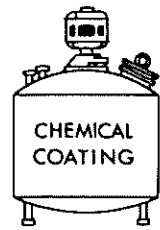
※ボージンコート、ユカクリート標準色見本帳をご参照下さい。

Technical Service Data Sheet

ALWAYS IN ADVANCE OF TIMES, DAIDO CORPORATION HAS STEADILY GROWN BY PROVIDING SUPERIOR PRODUCTS AND SERVICE.

ユカクリート RU (Rapid Urethane)

薄膜溶剤2液型速乾アクリルウレタン樹脂系塗床材



性能

項目	結果	試験方法
容器の中での状態	かき混ぜたとき、堅い塊がなく一様になる	JIS K 5600-1-1 4.1
塗装作業性	塗装作業に支障がない	JIS K 5600-1-1 4.2
塗膜の外観	塗膜の外観が正常である	JIS K 5600-1-1 4.4
被塗面との適合性	異常なし	JIS K 5600-3-4
耐摩耗性	7.2mg	テーバー式 CS-17 4.9N 100回転
	171mg	日本塗床工業会 テーバー式 CS-17 9.8N 1000回転
耐おもり落下性	衝撃による変形で割れ、はがれを生じない	JIS K 5600 5-3 落球式 300g 30cm
	合格	JIS K 5600 5-3 デュボン式 1/2インチ 500g 50cm
耐水性	水に規定時間浸したとき異常がない	JIS K 5600 6-2 6時間浸漬
	異常なし	水道水 1か月浸漬
耐アルカリ性	異常なし	JIS K 5600-6-1 水酸化カルシウム飽和溶液
ホルムアルデヒド放散等級	F☆☆☆☆	JIS K 5601-4-1 デシケーター法
乾燥時間	指触10分 硬化1時間	23°C
鏡面光沢度	87	JIS K 5600-4-7 60度
耐屈曲性	φ2mm 合格	JIS K 5600-5-1
耐カッピング性	7mm	JIS K 5600-5-2
引っかき硬度(鉛筆法)	2H	JIS K 5600-5-4
引張接着強さ(MPa)	2.8	建研式接着力試験器

*塗膜物性の試験結果は、実測値であり保証値ではありません。

その他の注意

特に耐候性が必要な場合は、ユカクリートAUをご検討下さい。



SINCE 1932.

大同塗料株式会社

ISO 9001 (滋賀工場)

本社	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6288 FAX.06 (6308) 3618
東京支店	〒135-0031	東京都江東区佐賀1丁目18番8号	TEL.03 (3642) 8431 FAX.03 (3643) 5560
名古屋支店	〒452-0962	愛知県清須市春日流77番地1	TEL.052 (409) 8711 FAX.052 (409) 8716
大阪支店	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6281 FAX.06 (6308) 3512
エンジニアリング事業部	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 4011 FAX.06 (6308) 6416
福岡営業所	〒812-0051	福岡市東区箱崎ふ頭5丁目8番18号	TEL.092 (641) 2025 FAX.092 (641) 4022
札幌営業所	〒061-3244	石狩市新港南3丁目704番地8	TEL.0133 (76) 6177 FAX.0133 (76) 6178
千葉営業所	〒270-1403	千葉県白井市河原子木戸場364番地13	TEL.047 (492) 1901 FAX.047 (492) 1903
神奈川営業所	〒252-0244	神奈川県相模原市中央区田名2507番地10	TEL.042 (764) 4835 FAX.042 (764) 4836
滋賀営業所	〒524-0051	滋賀県守山市三宅町561番地	TEL.077 (583) 2234 FAX.077 (583) 3964
姫路営業所	〒670-0073	兵庫県姫路市御立中5丁目12番22号	TEL.079 (299) 5959 FAX.079 (299) 5960
広島営業所	〒733-0833	広島市西区商工センター4丁目5番15号	TEL.082 (277) 6464 FAX.082 (277) 6461

本社工場	〒532-0032	大阪市淀川区三津屋北2丁目14番18号	TEL.06 (6308) 6281 FAX.06 (6308) 3512
滋賀工場	〒524-0051	滋賀県守山市三宅町561番地	TEL.077 (583) 2234 FAX.077 (583) 3964

ホームページアドレス <https://www.daido-toryo.co.jp>



製品の規格及び仕様は改良等のため
予告なく変更する場合があります。

50-1016
'21.8.21版 5.000N